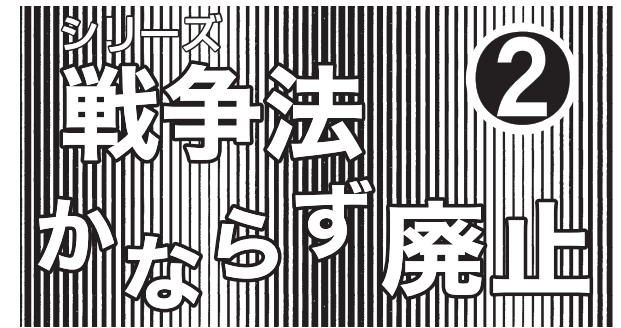


あなたの仕事、職場が 戦争に協力？



職場、地域での学習、宣伝用にお使いください

戦争遂行のために 私たちの職場、仕事は…

戦争法が発令されれば、戦争遂行のために私たちの職場も仕事も動員される可能性があります。第二次大戦中、医療労働者が従軍させられ、看護師など多くの命が失われました。交通運輸労働者は物資や兵員の輸送に動員され、軍に徴用された商船の乗組員も犠牲になりました。他にも赤紙を配った自治体労働者、職業紹介は「勤労働員」と一体に、電波や気象は軍事秘密とされ国民には知らされず、仕事そのものが戦争に協力させられたのです。

私たちの仕事を 戦争に利用させない

戦前、戦争遂行に協力した苦い反省から、戦後労働組合は戦争に反対することを重要なたたかひの柱にしてきました。今多くの労働組合が声をあげています。イラク戦争の際には、自衛隊の派遣に関わる輸送の99%が民間輸送力に依存していました。空港、港湾など主要施設は周辺事態などの際には軍事優先となることが戦争法では定められています。海員組合は船員を予備自衛官とすることに反対する声明を出しました。2000万人署名を経営者にも呼びかけて進めている組合もあります。



一人ひとりの思いが出発点

「中国や北朝鮮が心配」という声も出るかもしれませんが。戦争法はわからないけど原発は反対、ブラック企業は許せない、長時間労働を何とかしてなど要求は多彩です。「戦争法の廃止署名に協力して」という声かけまではできなくても、戦争に行きたくない、平和が大事だと仲間は考えています。自分の言葉で職場の多くの仲間、友人や家族と語り、学習を深めて一人10筆の目標を達成しましょう。

戦争NOの声を職場から